

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

事業者名 児童発達支援センターかしのみ学園 保護者等数(児童数) 29 回収数 29 割合 100 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	87%	10%	0	3%	・広々とした園庭・廊下・テラスなどとも満足している ・もっと園庭が広く、子どもの状態に応じ、2か所ほしい	園庭利用時には、各クラス担任が連携を図り園児の特性を鑑み利用することに努める。
	2 職員の配置数や専門性は適切である	48%	26%	10%	16%	・手厚い支援を受けている ・ST、OTを配置してほしい ・職員は研修を受けているのか ・やめる先生がいて残念 ・専門的な職員を配置してほしい	配置基準を上回る適切な職員配置をしているが、職員のさらなる研修の機会を確保し、専門性の向上に努める。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	84%	10%	0	6%	・安全バリアフリー化され生活しやすい ・活動するには狭すぎる	障害の特性に応じ、時間帯等考慮し療育にあたる。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	87%	10%	0	3%	・園庭までもいつもきれいに整えられている ・大人トイレのスリッパはどうなっているのか	園庭は芝を敷き詰め、時には素足で駆け回っても危険の無いように手入れを行っている。来客用スリッパでご利用ください。
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	74%	19%	0%	6%	・関係会議等を設けてもらい保護者のニーズを聞いてもらっている ・しっかりできている	保護者との面談やモニタリングを行う時間を増やしていきたい。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	68%	16%	3%	13%	・それぞれの項目について、具体的な支援目標を立ててもらっている ・支援計画の見直しが遅れることがあった ・ガイドラインの内容を知らない	児童発達支援ガイドラインに沿って計画を立案し、職員間でも検討している。概ね6か月の見直しが遅れないように計画的に日程調整をする。ガイドラインは玄関に配置し随時閲覧できるように配置する。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	65%	26%	0	10%	・担任に子どもの課題をよく把握してもらい、活動に取り入れてもらっている ・具体的にどんな支援をしているかわからない	職員で話し合いを持ち、支援計画を再確認し、日々の支援の振り返りのための十分な時間を確保していく。モニタリングには更に、丁寧な説明をしていく。
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	52%	19%	0	29%	・子どもに合わせて、工夫されている ・具体的に知りたい	活動プログラムについて、障害種別・特性・発達の段階・生活状況や課題に応じて組み立て検討していく。モニタリング時等丁寧に説明する。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	23%	10%	42%	26%	・交流機会を設けてほしい ・ぜひやってほしい	今年度は、児童養護施設あいむと共通行事をおこなう。池田小(低学年)の訪問を受け入れた。さらなる交流を図っていきたい。
10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	71%	16%	3%	10%	・毎月利用者負担等の通知を頂いている ・問題ない	運営規程等、だれでもいつでも閲覧できるよう玄関に配置している。	
11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	71%	13%	3%	13%	・関係者会議等で説明してもらっている ・支援計画はざっくりとしていて具体的な説明がほしかった	保護者のニーズと子ども自身のニーズは必ずしも一致しない中で、まずは子供のニーズを明確にし、日ごろの状況把握に努めることで変化に対応し適切に支援計画を見直していく。	
12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われている	35%	16%	35%	13%	・もっと機会が増えればうれしい ・父親対象にもしてほしい	モニタリング時等、保護者とお話しする機会を利用し、積極的に提案していきたい。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
適切な 支援の 提供	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合 い、子どもの健康や発達の状況、課題につ いて共通理解ができているか	87%	6%	3%	3%	・丁寧に対応されている ・登園時に担任から聞 いている	保護者との会話の機会を作って いく。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に 関する助言等の支援が行われている	74%	19%	6%	0	・日々の担任とのやり取 り、面談などで助言をも らっている ・回数が増えるとうれし い	定期モニタリング時以外でも、園 児に変化がみられる時には、機 会を設けていく。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の 開催等により保護者同士の連携が支援され ている	45%	26%	13%	16%	・活発な活動は負担に なる ・年2回あるが丁度よい ・ママ会などあるとよい ・定期的に保護者同士の 交流の場があっても よい	現在、保護者会は設けてない が、全体行事等を保護者同士の 連携の機会とさせていただいて いる。保護者からの希望があれば 保護者会等の定期開催も考え ていく。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れにつ いて、対応の体制が整備されているとともに、 子どもや保護者に周知・説明され、相談や 申入れをした際に迅速かつ適切に対応され ている	65%	23%	3%	13%	・専門職の立場で、丁 寧に相談を受け、心強 い ・相談に乗ってもらえる 体制が常に取れている ・担当は変わったが対 応できている ・すぐに対応してくれあ りがたい ・検討するが実現される ことが少ない	通所日以外でも保護者のご相 談は随時対応しています。ご希 望があれば職員にお伝えくださ い。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達 のための配慮がなされている	74%	13%	3%	10%	・毎日の連絡帳のやり 取りで情報伝達が取れ ている	連絡帳・電話・面談等、積極的に 機会を設けていく。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概 要や行事予定、連絡体制等の情報や業務 に関する自己評価の結果を子どもや保護者 に対して発信されている	74%	10%	0	16%	・ホームページを見るの が楽しみだ ・保護者会での意見ア ンケート結果など、すぐ に紙面で回答いただき ありがたい	今後も、かしのみだより・ホーム ページ等で積極的に発信してい きたい。
	19	個人情報の取扱いに十分注意されている	81%	3%	0	16%	・配慮されていると感じ ている	職員には常に啓発している。
非常時 等の 対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感 染症対応マニュアル等を策定し、保護者に 周知・説明されている。また、発生を想定し た訓練が実施されている	68%	10%	6%	16%	・定期的な避難訓練を 実施している ・緊急時には一斉メー ルを活用している ・防災頭巾を嫌がらな くなった	各マニュアルは策定されている。 今後とも周知を図る。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救 出、その他必要な訓練が行われている	94%	0	3%	3%	引き渡し訓練も実施し ている	定期的に行っているが想定外の 災害も懸念される為、内容も検 討していく。
満足 度	22	子どもは通所を楽しみにしている	77%	13%	6%	3%	・毎日楽しそうに通っ ている ・通所を渋るときもある が登園できる ・自ら身支度をするこ とがある	お子さんには、まずは「楽しいと ころ」と感じてもらい、その上で、 個々に支援を展開していく。
	23	事業所の支援に満足している	61%	26%	10%	3%	・保護者の意見をよく聞 き出来る場所はすぐ改 善してくれる ・大変満足している ・子どもをよく見、真剣 に考えてくれる ・期待した支援に繋がら ない ・職員が定着し、継続さ れていくのか不安 ・特別な療育プログラム を取り入れてほしい	ご意見やご要望は、職員に伝 えていただくか、意見箱を通して、伝 えていただければ出来る限りの 早急の対応を心がけていく。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。